

令和元年度第2回医療安全外部監査委員会 結果概要

日時：令和2年4月15日(水)委員回答メール締切

開催形態：メール会議

令和2年3月30日(月)開催予定であったが、コロナウイルス感染の予防の観点から事前配布した資料に基づき、メールにて委員の意見を聴取する形態とした。

関係者：

外部監査委員：千葉大学医学部附属病院	山本 修一	病院長
順天堂大学医学部附属順天堂医院医療安全推進部	川崎 志保理	部長補佐
さわやか法律事務所	田島 優子	弁護士
NPO法人パンキャンジャパン	眞島 喜幸	理事長
国立がん研究センター	荒井 保明	理事長特任補佐

病院開設者：国立がん研究センター 中釜 斉 理事長

病院側対応者：西田俊朗病院長、島田診療副院長、片井均医療安全担当副院長、岩田敏感染制御室長、塩塚美歌感染制御室医師、久々湊由佳子院内感染管理者、室谷美々子感染管理認定看護師、宮北康二副医療安全管理室長、山口正和薬剤部長、関口昌利医療安全担当副薬剤部長、麻生智彦放射線技術部長、勝田昭一副放射線技術部長、井原完有放射線診断技術室長、石原敏裕副診断技術室長、川村公彦臨床検査技師長、宮越基副臨床検査技師長、成田龍一臨床工学技士、土師菜緒子医療安全管理者、藤野弥生医療安全担当副看護師長、遠藤文香医療安全担当看護師、田宮瑤子医療安全担当看護師、杉本麻紀患者医療対話推進者、(事務局) 事務室長

1. 議事概要

前回の委員会で指摘された項目、質問に関する事前回答、及び、本年度の主な医療安全活動について各部署から報告した資料をご確認いただいた。これらの回答、資料に対する指摘に対しては、次回委員会にて回答する。指摘箇所以外の回答については了承された。

2. 指摘事項

以下の指摘があった。

- 1) 医療安全管理業務については、改善の努力を積み重ねられ、年々向上されていることを評価したいと思います。今後も引き続き医療安全・事故防止に注力して下さい。
一つ質問させて頂きたいのは、厚生局等の立入検査時に、各種委員会において特定の委員が恒常的に代理出席となっている点の改善を求められていることについて、どのように対応されたかということです。代理として出席されている方を委員に指名するという対応の仕方もあるのではないかと考えますが、如何でしょうか。
- 2) 全部署において令和2年度の医療安全方針を示してもらいたい。また、年度末にはその目標に対する評価と修正目標について示してもらいたい。
- 3) 令和2年度の組織図(メンバーがわかるもの)を示してほしい。
- 4) 資料1のフローに関して、臨床研究中核病院との関連を示してほしい。
- 5) 資料1-1 前年度の指標の評価結果を示してほしい (毎年度)

- 6) 資料11 「5」の評価結果に基づく年度計画を立案して欲しい。
- 7) 資料11 指標として必ず毎年評価、修正を行うものを決めてほしい。まずは、数値化しやすいもの、判定しやすいものから。
- 8) ICの監査もカルテ監査の中でやっているとのことである。1年間で全診療科の監査を終わり、診療科ごとの評価が出せるようにしてほしい。
- 9) 上記8)のために、1回のカルテ監査の対象件数を増やして欲しい。
- 10) 医療安全外部監査委員会にカルテ監査を担当している部署に参加してもらい、ICを中心に監査の状況を報告してもらいたい。

これらの指摘に対しては令和2年度第1回医療安全外部監査委員会にて担当部門より回答することとなった。

以上